



北極。そこには、まだまだ解明の進んでいない
氷の海が広がっています。

今、その北極の氷が急激に溶けています・・・

この北極ボードゲーム『The Arctic』では、
海洋学者、文化人類学者、先住民、開発業者、漁業者、外交官
といったさまざまな役割になりきって、急激に変化する北極で
次々に起こるイベントを乗り切ることを目指します。
この体験を通して、北極の「今」について知ることができるでしょう。
はたして、皆さんの行動の先にはどのような北極の「未来」が
待っているのでしょうか？

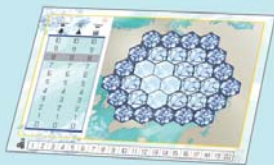


ゲームの流れ

1

海氷タイルを並べる

ボード上に、厚さの異なる
海氷タイルを配置します。



2

役割を決める

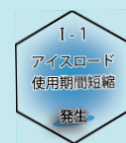
各プレイヤーの役割を決めます。
それぞれの役割カードを受け取り、裏面にあるパラメーターの
達成条件を確認します。



3

海氷タイルをめくる

ボード上の海氷タイルを1枚ずつめくり、めくった海氷タイルの裏に記載されているイベント番号とイベント
タイトルを確認し、イベント
ブックの該当ページを開きます。



4

イベントブックの指示に従う

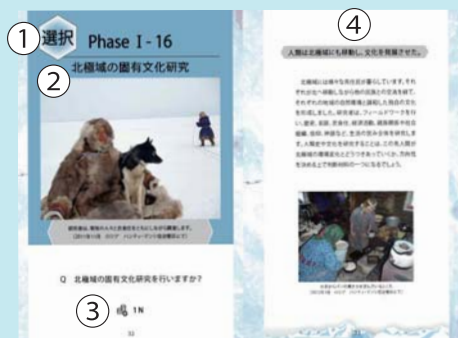
行動の種類には、

発生 選択 投票

の3種類があります。

例えば、「発生」が出た場合には、北極の持続可能性を表す「環境」、「文化」、「経済」のパラメーターが下がります。「選択」、「投票」が出た場合には、予算を使って研究や政策を実行します。

- ① 行動の種類
- ② イベントのタイトル
- ③ 必要な予算
- ④ イベント内容の説明



5

パラメーターを上げよう

特定のイベントの行動を揃えることで、パラメーターが回復します。

Environment	Culture	Economy
10	10	10
9	9	9
8	8	8
7	7	7
6	6	6
5	5	5
4	4	4
3	3	3

6

ゲームクリアできた？

海氷タイルを一定枚数めくったらゲーム終了です。パラメーターの値が達成条件を満たしているかを確認します。



7

みんなで話し合おう

プレイを振り返って、持続可能な北極にはどんな研究や政策が必要なのか議論します。

※ 持続可能な開発目標 (SDGs) について学ぶ教材としても使用できます。

